

中国十大品牌教育集团 中国十佳网络教育机构



- 自考名师全程视频授课，图像、声音、文字同步传输，享受身临其境的教学效果；
- 权威专家在线答疑，提交到答疑板的问题在 24 小时内即可得到满意答复；
- 课件自报名之日起可反复观看不限时间、地点、次数，直到当期考试结束后一周关闭；
- 付费学员赠送 1G 超大容量电子信箱；及时、全面、权威的自考资讯全天 24 小时滚动更新；
- 一次性付费满 300 元，即可享受九折优惠；累计实际交费金额 500 元或支付 80 元会员费，可成为银卡会员，购课享受八折优惠；累计实际交费金额 1000 元或支付 200 元会员费，可成为金卡会员，购课享受七折优惠（以上须在同一学员代码下）；

英语/高等数学预备班：英语从英文字母发音、国际音标、基本语法、常用词汇、阅读、写作等角度开展教学；数学针对有仅有高中入学水平的数学基础的同学开设。通过知识点精讲、经典例题详解、在线模拟测验，有针对性而快速的提高考生数学水平。[立即报名！](#)

基础学习班：依据全新考试教材和大纲，由辅导老师对教材及考试中所涉及的知识进行全面、系统讲解，使考生从整体上把握该学科的体系，准确把握考试的重点、难点、考点所在，为顺利通过考试做好知识上、技巧上的准备。[立即报名！](#)

冲刺串讲班：结合历年试题特点及命题趋势，规划考试重点内容，讲解答题思路，传授胜战技巧，为考生指出题眼，提供押题参考。配合高质量全真模拟试题，让学员体验实战，准确地把握考试方向、将已掌握的应试知识融会贯通，并做到举一反三。[立即报名！](#)

习题班：自考 365 网校与北大燕园合作推出，共计 390 门课程，均涵盖该课程全部考点、难点，在线测试系统按照考试难度要求自动组卷、全程在线测试、提交后自动判定成绩。我们相信经过反复练习定能使您迅速提升应试能力，使您考试梦想成真！[立即报名！](#)

论文答辩与毕业申请指导班：来自主考院校的指导老师全程视频授课，系统阐述申报自考论文的时间、论文的选题、论文的格式及内容、与导师的沟通技巧等，并提供论文范例供学员参考。[立即报名！](#)

自考实验班：针对高难科目开设，签协议，不及格返还学费。全国限量招生，报名咨询 010-82335555 [立即报名！](#)

浙江省 2008 年 7 月高等教育自学考试

日本文学选读试题

课程代码：00612

- 一、次の文の_____の漢字の読み方をひらがなで書きなさい。(1×10=10)
- 1、そしてその相互理解の喜びに、全ての友情の端緒があると思われず。
(1) (2)
 - 2、昼と夜とで温度が激変し、一瞬のうちに砂嵐が天地を覆ってしまった。
(3) (4)
 - 3、赤ん坊を夫に抱かせた若い人妻が一心に空を見上げている。
(5)
 - 4、若い女の頭巾が鮮やかだ。
(6)
 - 5、私の着物から湯気が立った。
(7)
 - 6、要心は肝心だから、三週間我慢してください。
(8) (9)
 - 7、大きな桑の木が道端にある。
(10)
- 二、次の_____の言葉の解釈として、最も適当なものを、あとの A, B, C, D の中から一つ選んで、その記号を解答用紙に書きなさい。(2×10=20)
- 1、「君の幸せのために、僕は身を退く」という言葉は、一見耳ざわりがいい。
A. うるさい B. 耳当りがよい C. 不愉快 D. 平気
 - 2、雨脚がすさまじい速さでふもとから私を追ってきた。
A. 強い B. ゆっくり C. 想像できる D. ずいぶん
 - 3、腰掛けのすぐ横へ小鳥の群れが渡って来た。
A. ベンチ B. 窓 C. 石 D. 電線
 - 4、池面のは月光にきらめき、遍照時山がくっきりと影を落としている。
A. ぼんやり B. かすかに C. 幻のように D. はっきりしている
 - 5、私は一つの期待に胸をときめかして道を急いでいる。
A. はらはらする B. いらいらする C. わくわくする D. どきどきする
 - 6、動物の世界には、恐らくあらゆる愛情があっても友情だけはない。
A. ある B. 一つの C. 全ての D. すなわち
 - 7、私はその音に耳をかしてるうちに、変にいぶかしい気持ちになった。
A. 面白い B. 楽しい C. 特別な D. あやしい

8、彼は夜となく昼となく部屋いっぱいになるほど群れ集まって訪れる鳥たちを相手にひっそりと暮らして来たのだ。

- A. にぎやかに B. 静かに C. 騒がしい D. 気楽に

9、親にも勤当されて、経済的援助がなくなって、途方に暮れるようになった。

- A. 暗くなる B. 行方不明になる C. 金がなくなる D. ずいぶん困る

10、二人はめいめいの部屋に引き取ったぎり顔を合わせませんでした。

- A. それぞれの B. 相手の C. 違っている D. 明るい

三、次の文章をよく読んで、後の問いに答えなさい。(2×5=10)

★ 日本人は井の中の蛙のようなものだ。確かに日本は小さな島国だから、世間知らずになり易い。けれど、人間というのは、どこに住んでいようと、実は例外なく井の中の蛙なのである。いや、そもそも、ひとつところに住むということが、すなわち井の中の蛙になるということである。

【問い】1、どんな人が井の中の蛙になりやすいか。

- A、日本に住んでいる人
B、島国に住んでいる人
C、世界の人だれでも
D、ずっと同じ所に住んでいる人

★ ようやく峠の北口の茶屋に辿りついてほっとすると同時に、私はその入り口で立ちすくんでしまった。あまりに期待が見事に的中したからである。そこで旅芸人の一行が休んでいたのだ。

【問い】2、期待したのはどんなことか。

- A、いつかまた旅芸人たちと出会うこと
B、茶屋にたどりついたこと
C、やっと峠に上がったこと
D、旅芸人たちが休んでいること

★ いくら元日でも明るく楽しいことばかり考えているわけにはゆかない。——去年は地球上で実にたくさんの人が生まれ、たくさんの人が死んだと思う。生まれ方は同じだが、死方はみな_____。今年もたくさんの人が生まれ、たくさんの人が死ぬだろう。そんな思いが、偽らぬ年頭所感としてやってくる。

【問い】3、下線の所に何を入れたらいいか。

- A、通じる B、逆である C、異なっている D、近い

【問い】4、作者が最も言いたいものは何か。

- A. 人間は年々同じことを繰り返している。
B. 人間は交替し、人間によって作られた時代も交替していく。
C. この世にいいこともあれば、悪いこともある。
D. 世間のだれでも最後に何かの方式で死ぬだろう。

★ このころは覚醒とか新しい生活とかいう文字のまだない時分でした。しかしKが古い自分をさらりと投げ出して、一意に新しい方角へ走り出さなかったのは、現代人の考えが彼に欠けていたからではないのです。

【問い】5、は例えばどんな考えか。文中の言葉を二つ抜き出して答えなさい。

_____ (1点) _____ (1点)

四. 次の文章をよく読んで、後の問いに答えなさい。(3×5=15)

★ 道は、歩いて来た方を振り返ってみる時と、これから進んで(1)とする方向に立ち向かう場合がある。私はこれから歩いていく方向を描きたいと思った。緩やかな登り坂に向かったとき、私たちには、これから、そこへ歩いていくという感じが起る。それに反して(2)を見おろすと、今までたどってきた道を振り返った感じになり易い。

【問い】1、(1)の所に何を入れたらいいか。

A、行く B、行こう C、来る D、来よう

【問い】2、(2)の所に何を入れたらいいか。

A、上り坂 B、下り坂 C、帰り道 D、途中

★ 私は夢中に町の中を歩きながら、自分の部屋にじっと座っている彼の容貌を始終目の前に描き出しました。しかもいくら私が歩いても彼を動かすことはとうていできないのだという声がどこかで聞こえるのです。つまり私には彼が一種の(3)のように思えたからでしょう。

【問い】3、(3)の所に何を入れたらいいか。

A、邪魔物 B、幻 C、魔物 D、障害

★ 立ち去ったまま、行方の知れなくなった人が一人いる。私は月を仰ぎ、彼女のことを祈っていた。月見の台をいそいそ作っていた彼女の姿が目の前に浮かんでくる。

彼女とも、嵯峨野を歩いて月を見た。それほどなく、この庵を出ていった。

今頃、どこでどう暮らしているのだろうか、便りのできない、あるいはする気にならない彼女もまた、どこかでこの名月を仰いでいたら、嵯峨野の月を、寂庵の月明かりの庭を思い出していてくれはしないだろうか、私は月に問いたいような気持ちになっていた。

【問い】4、それはどんなことを指しているか。

A、月見の台を作ったこと。
B、庵を出たこと。
C、行方不明になったこと。
D、嵯峨野を歩いて月見をしたこと。

【問い】5、「彼女」は今どうなっているか。

A、嵯峨野の月を仰いでいる
B、月見の台を作っているだろう。

- C、連絡もできなくなった。
- D、寂庵に戻ったばかりだ。

五、次の文章をよく読んで、後の問いに答えなさい。(5×5=25)

★ 友情とか恋愛とかいう感情には、実に複雑な階梯と種類とがあります。その本当の姿は、僕らが人生でめったに与えられない宝であり、しかも全身で求める価値のあるものである反面、実に雑多な偽物とその陰に隠れ、それと同じ名前と呼ばれています。そしてこれがおそらく友情と恋愛との最後の、そして最大の共通点です。

【問い】 1、文によって、友情と恋愛の最大の共通点が以下のどれか。

- A、偽物が多い。
- B、複雑な階梯と種類とがある。
- C、僕たちの人生の宝である。
- D、価値のあるものである。

★ 僕らは実際に自分の友人たちと、どうして知り合いになったかを考えてみると、そこには必ずある趣味や物事に対する感受性の一致が、お互いに口に出さなくとも、心のそこで触れ合って記憶を持つはずで、つまりその時僕らの精神は今まで誰も理解せず、また自分自身もよく意識できなかった暗部に、突然光を投げかけられたのを感じます。そしてこのように自分と同じ心を持ち、しかも他人の目を持った存在こそ、おそらく友人というものの最も純粋な形でしょう。彼との接触は、僕らの心にそれまで (1) 可能性に光をあてて呼び覚ましてくれます。僕らの精神は理解されることで、育ててゆきます。そしてこれは単に僕らだけのことでなく、相手にとっても僕らが同じ役を果たします。つまり友情は、お互いの心を照らし合うことによって、お互いを深め、拡大していくものです。

【問い】 2、(1)の所に何を入れたらいいか。

- A、出ていた
- B、持っていた
- C、育てていた
- D、眠っていた

【問い】 3、友人は僕らにとってどんな存在であるか。

- A、目覚し時計のように毎日呼び覚ましてくれる。
- B、他人の目で僕たちを見守ってくれる。
- C、知らないうちに、僕たちと物事に対する感受性が一致になってしまう。
- D、僕たちの精神を理解してくれて、僕たちの世界を大きくする人。

★ 日本人は子供の頭をなでて可愛がるが、東南アジアの国々では、たとえ子供であろうと赤ん坊だろうと、頭に手を触れることを大変いやがる。頭は人間にとって一番大切な部分だから、そこに気安くてを触れることは侮蔑にひとしいのである。日本人はスプーンを音を立てて吸うが、ヨーロッパ人はその音を聞くと、眉をひそめる。ところが、そのヨーロッパ人は食事最中に音を立てて鼻をかむのを何とも思わない。また、日本人やアメリカ人は、人と待ち合わせて定刻を5分もすぎようものならいらいらしはじめる。

そして、相手を30分も待たせるなどということは、腹を立てるのに十分な仕打ちであると考えられる。けれど、アラビヤ人やラテン・アメリカ人にとっては、30分などという時間は人を待たせる最低の単位に過ぎない。

このような例をあげてゆけば、きりが無い。世界というのは、それぞれの井戸の中に暮らす蛙たちにとっては、それこそ「反世界」の集合体である。世界を旅するということは、反世界を旅することなのだ。

【問い】4、人の頭を触れるのは侮蔑だと思ったのはどこの人か。

- A、日本人
- B、ヨーロッパの人々
- C、東南アジアの人
- D、すべての人

【問い】5、文によって、正しいものは次のどれか。

- A、アラビアの人が30分待つと、いらいらする。
- B、同じ人間でありながら、物事に対して全然逆な考えを持っているかもしれない。
- C、食事中は絶対に鼻をかんではいけない。
- D、世界はすなわち「反世界」の集合体である。

六、次の文章を現代日本語に訳しなさい。(20)

祇園精舎の鐘の声、諸行無常の響きあり。娑羅双樹の花の色、盛者必衰のことわりをあらはす。おごれる人も久しからず、ただ春の夜の夢のごとし。たけき者もつひには滅びぬ、ひとへに風の前の塵に同じ。遠く異朝をとぶらえば、秦の趙高、漢の王莽、梁の朱異、唐の禄山、これらは皆旧主先皇の政にも従わず、楽しみをきはめ、天下の乱れんことをさ悟らずして、亡じにし者どもなり。